

新潟県におけるクローバー活動の普及啓発を目的とした研修会について

五十嵐 礼（クローバー登録者／新潟県支部）

新潟県では令和4年度にクローバーの登録者が誕生し、現在は6名が登録しています。他団体から、精神疾患を抱える方への支援において精神保健福祉士の成年後見活動への期待が高まっていますが、県内の登録者はまだ少ないのが現状です。

私は新潟県精神保健福祉士協会の事業部で、主に研修の企画運営に携わっています。この現状を会員に伝え、興味・関心をもってほしいと思い、今年度は「精神保健福祉士が期待される成年後見人等の活動」をテーマにしました。

春季の総会時研修会では、総論として精神保健福祉士が成年後見人等を担う役割を目的に、新潟県にゆかりのある東京国際大学の齋藤敏靖先生より、精神保健福祉士が担う役割や専門性、可能性、そして活動における葛藤などを学び、共有をしました。

秋季の全体研修会では、各論として各専門職団体の活動を知り、お互いを理解しあえる研修会を目指し、県弁護士会、県司法書士会、県社会福祉士会との共催を実現しました。（公社）日本精神保健福祉士協会クローバー運営委員会の浅沼尚子委員長による「精神障害のある方の権利支援」をテーマにした講演、各専門職団体とのシンポジウムを通じ、専門性や強みを再確認しました。どの演者からも「チームを作って支援を進めていく」との話になり、横の繋がりの大切さを共有できる機会になりました。

新潟県内でのクローバーの活動はまだ途上ですが、今後もクライアントの権利支援・権利擁護に答えられる職能団体として、活動の輪を広げていきたいです。

2025年度認定成年後見人養成研修応用・実務編に参加して

大塚 昌己（静岡県支部）

私は特定計画相談支援事業所の相談支援専門員として、また以前はグループホームの管理者として、意思決定や金銭管理に課題を抱える多くの利用者様と関わってきました。

特に、保佐人としてご本人の意思を深く尊重しつつ、長期的な視点で物事を考えている専門職の方の姿勢に触れ、私自身もそのような「ご本人に寄り添う」関わり方を追求したいと強く感じておりました。

このたびの研修を通じて成年後見人の職務を深く学び、ご本人の意向と、後見人としての財産管理・身上保護の役割との間に生じる「葛藤」の難しさと重要性を改めて認識いたしました。この葛藤を真摯に抱えることこそが、ご本人に誠心誠意寄り添う姿勢につながる、大切な学びであると確信しています。

現在、ご縁あって受任の話をいただいております。面識のない方ではありますが、日程的にクローバー登録申請に間に合えば、この方を支える一歩を踏み出したいと決意しました。

認定成年後見人ネットワーク「クローバー」に登録させていただくことで、経験豊富な諸先輩方から様々な知見を学び、ご相談させていただきながら、私自身のスキルアップに努めてまいります。

ご本人様が安心して穏やかな日々を送れるよう、誠心誠意そのお手伝いをさせていただきたいと考えております。クローバーの一員として、皆様と共に成長し、ネットワークに貢献できるよう尽力いたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

認定成年後見人ネットワーク「クローバー」

◆登録・受任相談・受任件数（2026年3月2日現在）

都道府県	登録者数	受任相談 累計	2025年度実績(2026年3月2日現在)				受任件数	受任 調整中	受任不可・ 取下数
			相談件数	家裁から の依頼	中核機関 等依頼	登録者経 由の依頼			
北海道	3	11	2	2	0	0	2	0	0
青森県	2	6	2	0	0	2	1	1	0
岩手県	3	2	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	8	16	4	1	3	0	1	3	0
秋田県	4	8	1	1	0	0	0	0	1
山形県	2	11	0	0	0	0	0	0	0
福島県	3	3	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	3	3	2	0	1	1	2	0	0
栃木県	9	32	5	5	0	0	4	1	0
群馬県	6	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	23	47	5	2	2	1	0	2	3
千葉県	10	10	0	0	0	0	0	0	0
東京都	48	251	29	4	24	1	10	6	13
神奈川県	17	37	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	5	8	2	2	0	0	2	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	2	1	1	1	0	0	1	0	0
福井県	0	1	1	1	0	0	0	0	1
山梨県	4	5	0	0	0	0	0	0	0
長野県	4	3	1	0	1	0	1	0	0
岐阜県	4	4	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	10	28	5	3	1	1	2	1	2
愛知県	16	25	7	2	5	0	5	1	1
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	4	1	1	1	0	0	0	1	0
大阪府	16	33	4	1	2	1	2	2	0
兵庫県	8	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	1	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	3	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	1	6	1	0	1	0	1	0	0
島根県	0	1	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	4	1	0	0	0	0	0	0	0
広島県	4	8	2	2	0	0	1	0	1
山口県	2	3	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	2	2	2	2	0	0	2	0	0
香川県	1	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	2	4	1	1	0	0	0	0	1
高知県	2	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	25	126	20	15	0	5	16	1	3
佐賀県	1	6	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	8	15	4	4	0	0	4	0	0
熊本県	5	100	7	6	1	0	1	0	6
大分県	1	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	2	6	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	3	4	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	11	41	2	2	0	0	0	0	2
例外対応	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	292	870	111	58	41	12	58	19	34

※「受任不可・取下数」とは、候補者不在または依頼先からの取下げのあった件数です。

◆活動状況

(2026年1月1日～2026年2月28日)

- 1/8 第4回東京クローバー登録者の集い
- 1/9 令和8年賀詞交歓会／主催：神奈川県司法書士会他
- 1/31 第4回神奈川クローバー登録者の集い
- 2/3 厚労省「障害者への意思決定支援・権利擁護のあり方に関する調査研究」ヒアリング調査
- 2/5 令和7年度後見人等候補者推薦団体との意見交換会
- 2/20 第6回登録者フォローアップ／継続研修小委員会

「登録費見直しと今後の活動協力に関する意向調査」について

2025年10月、2027年度からの登録費見直しに向けて、登録者284名を対象に「登録費の見直しと今後の活動協力に関する意向調査」を実施いたしました。本調査では、都道府県域での「クローバー」の体制づくりを見据え、委員会からの登録費見直しの提案に、皆さまから活動協力のご意向や地域における今後の展望などを伺い、141件(49.6%)の回答を得ることができました。アンケートにご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

登録費見直しについては「賛成」の意向が多数を占めてはいるものの、負担感や地域差への懸念、制度設計や情報提供の充実を求める意見も寄せられました。これらのご意見は委員会で共有され、今後の方針を登録者の皆さまに丁寧にお伝えしていく必要があるとの認識が示されました。

また、活動協力については58名の方から「連絡可能」の回答があり、「勉強会の企画」「登録者交流会開催」など、前向きな意向が示されました。一方で、受任状況の偏りや委託体制の不明確さに関する指摘もあり、委員会で課題整理を進めています。

アンケート調査結果の詳細につきましては、協会Webサイト「クローバー登録者ページ」に掲載し、登録費見直しに関するQ&A、今後の方針や制度の考え方などをお伝えしてまいります。

引き続き、クローバー事業へのご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

クローバー事務局

編集後記

今号では新潟県協会が始まった動きと研修参加者の決意表明が掲載されています。登録者方々の行動力と思いに感激しつつ、各都道府県協会の理解や登録者同士の横の繋がりが、手を挙げた方へのバックアップになると強く感じています。各地域の取り組みなど今後も紹介できればと思います。また、登録費見直しと協力意向調査の報告も必ずお読みください！

関原 育（クローバー運営委員）